

【年表の問題】(難易度：やや難)

10~14世紀における、中国と周辺地域に関連する略年表について、後の問いに答えよ。

年号	出来事
936	遼が(1)十六州を獲得する
1004	(A) 澶淵の盟
1044	(B) 慶暦の和約
1125	金が遼を滅ぼす
1126~27	(2)の変により金が北宋を滅ぼす
1132	西遼が成立する(~1211)
1142	(C) 紹興の和議
1206	[I] チンギス=ハンが大モンゴル国(モンゴル帝国)を建国する
1227	チンギス=ハンが西夏を滅ぼす
1234	[II] オゴタイ=ハンが金を滅ぼす
1271	[III] フビライ=ハンが元を建国する
1276	フビライ=ハンが南宋を滅ぼす
1351~66	(3)の乱
1368	元が滅びる
1371	北元が成立する(~88)

(問)

1. 年表中の(1)~(3)にあてはまる、最も適切な語句を選びなさい。

ア 紅巾 イ 靖難 ウ 五胡 エ 赤眉 オ 燕雲 カ 黄巾 キ 靖康

2. 年表中の遼、金、北宋、西夏について述べた文章として、あてはまるものをそれぞれ選びなさい。

ア ツングース系女真人が中国東北地方に建てた。猛安・謀克と呼ばれる行政・軍事組織を用い、二元制度で統治した。

イ 契丹人がモンゴル東部から中国東北地方に建てた。北面官・南面官を用いた二重統治体制をとり、契丹文字を作成するなど、自民族の制度・文化の維持を図った。

ウ タングート人がオルドス地方を中心に建てた。仏教文化が盛んで、中継貿易で栄えたが、チンギス=ハンの遠征軍に滅ぼされた。

エ 宰相の王安石が新法と呼ばれる富国強兵の改革を実施したが、後に新法党と旧法党との党争が起こり、改革は挫折した。

オ 和平派の秦檜と主戦派の岳飛の対立があったが、和平派が勝利をおさめ、淮河を国境として、江南開発を進め、経済的発展をとげた。

3. 年表中の下線部 _____ (A)~(C)は、すべて中国の王朝と、その周辺の諸勢力が結んだものである。

A~Cにあてはまるものをそれぞれ選びなさい。

ア 北宋を兄、遼を弟とし、北宋が遼に対して、毎年絹と銀を贈ることになった。

イ 北宋を主君、遼を臣下とし、遼が北宋に対して、毎年絹と銀を贈ることになった。

ウ 北宋を兄、西夏を弟とし、西夏が北宋に対して、毎年絹・銀・茶を贈ることになった。

エ 北宋を主君、西夏を臣下とし、北宋が西夏に対して、毎年絹・銀・茶を贈ることになった。

オ 南宋を主君、金を臣下とし、金が南宋に対して、毎年銀と絹を贈ることになった。

カ 金を主君、南宋を臣下とし、南宋が金に対して、毎年銀と絹を贈ることになった。

4. 年表中の下線部 _____ [I]~[III]が在位していた時期に、モンゴルにより征服された王朝・国家名をそれぞれ1つずつ選びなさい。

ア 陳朝 イ 大理国 ウ パガン朝 エ ホラズム=シャー朝

オ キエフ公国 カ アッパース朝 キ シンガサリ朝 ク マジャパヒト王国

(正解)

1。1…オ 2…キ 3 …ア 各1点×3 = 3点

2。遼…イ 金 …ア 北宋 …エ 西夏…ウ 各2点×4 = 8点

3。A…ア B…エ C…カ 各2点×3 = 6点

4。I …エ II…オ III…ウ 各1点×3 = 3点

計20点